

# ふるさと公園応援隊 かわらばん

第 156 号

(初刊：2011 年 11 月 6 日)

発行日：2024 年 10 月 10 日

発行元：ふるさと公園応援隊

編集責任者：深澤 満

## 「暑さ寒さも彼岸まで」と思いきや...

**9 月の定例作業日 (9/24) は、**  
前回までとは打って変わって、涼しい北風で、陽射しもなく心地よい作業日和でした。それでも、やはり動くと、湿気のせいか少しムシ〜〜としました。

参加者は総勢 22 人（全体集合写真は 21 名ですが、あとからゴミ班に 1 名参加）。

ゴミ班は 8 名で、新園路-東西道路（東）-東京狭山線沿い-サッカー場-湿地-霊園通り-桜木神社通り-第二駐車場 と廻りました。コース記号は、イ-K- L-l-f-G-O-P' -a-a' -k-i-ロ-C-U-C-B-W-b' -b-g-g' -A-d-N-K となります。

9/24 ゴミ班の特記事項は、  
①いたるところでオオブタクサが成長（県道シェルター北側出口付近、湿地付近など）、②湿地は水気のにじみ出しは無し、③人数が多いので、それなりにゴミが集まりました。



[9/24 集合写真]

林内班は 14 名で、この夏の天候で林床がすっかり遷移し

た B ゾーン東端において、山野草が生い茂る林分の草取りと下草刈りを行いました。

まずはゴミ班の**水島さん**からの報告・感想です。

『久しぶりのカルチャーパークでした。日差しはありませんでしたが、蒸し暑くブタクサを刈り取り坂道を上ると少し汗ばんできました。

いつものように狭山線まではほとんどゴミはありませんでしたが、道路の近くまで来ると、空き缶やペットボトル、そしてビニールの袋が目についてきました。サッカー場を抜けて一休み、汗を拭いて半そででちょうど良いぐらいの感じでした。

湿地に行くと草が腰のあたりまで生い茂っていて、真ん中に立っている桜の木までにはとてもたどり着けず、途中で引き返しました。



[9/24 到達できず...]

湿地を出て墓地の入り口までの坂を上り下りしましたが、ゴミはほとんどありません。

以前はこの辺りはゴミが沢山投げ捨てられていましたが、良い方向に向かっていると感じられました。

そこから第二駐車場までの登坂は、歩道ではなく草むらの中をゴミ探ししながら歩きました。

さほど多くは見つかりませんでしたが、草むらの中を歩くのはかなり大変です。

これから足が上がりなくなってきたら、無理かなと、あと何年続けられるかと思いながら歩いていました。

みんなのゴミを集めるとかなりあり、これからもゴミ拾いは必要かなと感じられました。』



[9/24 ゴミ班集合]



[9/24 ゴミ集約]

次いで林内班の**三浦さん**からの報告・感想です。『久々の秋の気配が漂うこの日は、2ヶ月ぶりの活動日だ。

今年の夏は、例年に無い酷暑が続いたのは想定外だった。ここ数年、地球温暖化の影響かと思える異常気象が続き、日本の風物詩とも言える春夏秋冬のメリハリが無かった。このままだと、冬と夏だけで一年を終えるのではと危惧してもいた。そう思っていたら、9月30日の朝日新聞の記事「**猛暑の日数 記録的**」の見出しがあり、私の思っていた事が記載されていた。猛暑とは35度超えのことで、所沢市の記録だけでも7月は15日間、8月は12日間、9月は5日間あり7月から9月の3ヶ月の猛暑日数は32日間に及んだとあった。

また、7月1日から9月24日の降水量が729.5㎜あったが、このうち70分の540㎜が8月の1ヶ月で降った。所沢市の8月の降水量として過去最高記録であった。

今夏は、まんべん無く降るというより、他の地区とも短期間に集中して降る傾向が顕著であり、それだけ大気が不安定だったとの内容だった。

1月1日に発生した能登半島地震の復興が思ったほど進んでない中であって、さらに追い打ちをかけるように線降水帯が輪島や珠洲市の上を連続して通過し、その被害の様子をテレビで見ている、何度

も心痛む思いにさせられた。知人が、この時たまたま韓国旅行に出かけ、日本同様の影響を受けると万全の準備をして行ったが、台風の影響も雨も全く受けなかったのは意外だったと言っていた。日本だけで起こった自然の脅威。これまでの経験と知識では考えられない異常さと被害の様子に「何か気象兵器のようなもので操作がなされているのでは？」とさえ感じ、かつてない異常な現象に複雑な思いがしたと語っていた。

久々に秋の気配がし晴れ晴れとした気持ちで向かった。

集合時には初参加の女性一人、公共貢献のM企業からの参加を含め22人が集まった。どの顔もどの顔も久々なので懐かしい。7月の定例活動日が雨だったし8月は活動休止もあって、私にとってはほぼ2ヶ月ぶりの参加だったので尚更だ。

集まったメンバーは例によってゴミ収集班8人、林内班14人の構成でそれぞれ出発。

今朝の最低気温が17度だったので、爽やかな秋晴れで林内作業としては最適の日となり、皆もやる気満々の感じが

した。

ボーイスカウトの活動予定地に隣接した場所に到着し林を見て驚いた。林の前面から奥にかけ広範に渡り、身の丈を超える草が覆って全く見通しがきかない状態となっていた。あまりの生長の早さ、規模といい酷い有様にどう対処するか大いに悩ませられた。

刈り払い機4台運転を除き、10人の戦力だから大いに期待出来るものの、このエリアに人力と刈り払い機が入り交じって作業するのは如何にも危険が伴う心配もあり、さらに未だナラガレした枯れ木もあり、地上における接近作業と上空からの枝の落下に気を使いながらの作業となるから余計悩ましい。そんな感じだったが、休憩を挟んでほぼ二時間近く作業した結果、予定したエリア以上の成果を果たすことが出来たのは何より。Before-Afterの違いが一目瞭然。着手前にはこんな広いエリアの草を刈り払いなど到底無理だと考えていただけに達成感は格別だった。2ヶ月ぶりの活動とその成果に私ばかりではなく皆同じ気持ちだったのではと思えた。』



[9/24 林内班集合]



[9/24 林内作業-1]



[9/24 林内作業 2]



[9/24 林内作業 2]

~~~~~  
**9月の第二業日(9/12)は、**

明け方まで曇っていましたが、次第に陽射しが出て暑くなりました。「熱中症警戒アラート」こそ出ていませんでしたが、夏休み後の体にとって、30度を超す中での作業は、結構な消耗だったと思われます。



[9/12 集合写真]

林内班は7名で、6月25日以来の林内作業は、未来会議の企画による”バイオネスト”試作のBゾーン東端の園路周辺と一部林内の除草作業と下草刈りを行いました。

気温と湿度が高いため熱中症防止策として、こまめな休憩と水分補強に努めましたが、時間経過と共に陽射しも強烈で、危険な作業環境となりましたので、午前11時過ぎには活動を終了しました。

巡回・ゴミ班は、8/4に試作したバイオネストの解体作業後、新園路・東西通東側・東京狭山線・サッカー場・湿地・桜木神社通り・第二駐車場・旧管理棟と廻りました。コース記号は、イ-K-n-m-F-G-O-P' -a-a' -k-i-ロ-C-B-W-b' -b-g-g' --N-Kとなります。

特記事項は次の通りです。  
①罰当たりな「ごみ？」もありました(ゴミ集約写真の中央部)、②湿地は踏み込んでも、にじみ出し無し、③東西通りの、下り坂途中で路面と柵が壊れていました、④草刈り後の最近の雨で、古いビニールゴミが露出しているところがありました、⑥桜木神社通り南側の柵内は6月末に刈り込みされたにもかかわらずすでに草が繁茂していました、⑦東西通り東端部(坂下)には水溜り痕がありました。



[9/12 ゴミ班集合]



[9/12 坂の途中]



[9/12 坂下の水溜り痕]



[9/12 ゴミ集約]

林内班の岡野さんからの報告・感想です。『9/12は、林内作業の準備・ヘルプでメンバーの村松さんと早めに管理事務所にて落ち合い、機材や用具揃えを行うと共に作業予定区域林分の見回り点検を行った。

我々の活動は、此処数年

来、気候変動の深刻化による  
厳しい猛暑酷暑の8月は、熱  
中症等の健康被害回避の為、  
活動を自粛している。

今年は7月の2活動日が降  
雨で全休止となった事から2  
ヶ月半ぶりの作業活動であ  
る。

作業区域林分は、夏の山野  
草に覆われて園路道端にまで  
覆い茂っており、「先ずは、園  
路側の下草刈りを含めた除草  
整備を行い、出来れば林内へ  
の草刈りも」が主作業となる  
事を村松さん共々確認した。

一方、この日も早朝から蒸  
し暑く、日中は34℃湿度  
50%の予報にて、8月猛暑日  
と同様な作業環境が予想さ  
れ、熱中症等への警戒が必要  
となる。

今日の林内整備グループ  
は、久しぶりに元気な仲間7  
名が集まり作業を始めたが、  
思いの外、刈り取る雑草・下  
草の量が多い。使用する草刈  
機はと云えば、メンテナンス  
・フリーではなくエンジン  
始動も芳しくないが2台を使用。

作業中は、水分補給と小ま  
めな休憩を取りながら進行し  
たが、Bゾーン東端南側園路  
部の除草作業は、陽射しを直  
接浴びる事で体力を消耗する  
要因となった。反省点であ  
る。

暑さに耐えながら作業と小  
休止を繰り返したが、

11時過ぎには、危険な作業

環境となり、メンバーからも  
作業繰上げ終了の声もあが  
り、早めに林内作業を終了し  
た。

用器具類を片付けて、収納  
場所へ戻る途中で管理事務所  
の冷水機から冷たい水を分け  
て貰い、文字通り、ひと息つ  
く事が出来た。

余談ながら、今日の作業林  
分は、2017年7月に林内作業  
を初めて着手した箇所であ  
る。当時の早稲田大・大堀先  
生から自然環境保全再生活動  
の指導・助言を仰ぎ「持続可  
能な半人工的平地林の形成」  
を目指して①常緑樹の伐採②  
林床の整備（下草刈り）を始  
めたと記憶している。

整備された予想林分として  
は、木漏れ日が差し込む平地  
林（個人的には幼少期に親し  
んだ武蔵野の雑木林）を思い  
描いていたが、実際は落葉樹  
の「ナラ枯れ」とその対応策  
で多数のコナラやクヌギが伐  
採されており、この林分も概  
ね、野っ原となり、林床の光  
合成も活発化して山野草が生  
い茂る林分となったようだ。

陽の光が燦々と降り注ぐ野  
原林床は、想像だに出来なか  
った。

これも自然の摂理と捕まえ  
て、これからも環境保全再生  
の再生活動にも目を向けて、  
活動を継続するつもりであ  
る。』



[9/12 林内班集合]



[9/12 林内作業]



[9/12 林内作業 21]

~~~~~  
「暑さ寒さも彼岸まで」と  
言われていますが、9/24は、  
“確かにそうだなア”と思え  
るような、快適な作業日和で  
した。ところが10月に入っ  
て、真夏日が出現……！

雑木林の保全で少しでも地  
球温暖化をとめる役に立てる  
といいですね～。

ところで8/5に試作したバ  
イオネストですが、中に入  
れた草葉は枯れて、量は半分  
以下になっていたようでした。

(ミッチャン記)

## 10月の作業予定

定例作業日：10月29日(火)

第二作業日：10月15日(火)

作業時間 9:30～11:30

\* 作業内容：

ゴミ拾い・林内作業

\* 持ち物：手袋、タオル、雨具、飲み物、念のため、保険証・お薬手帳など

荒天など天候不順の場合は、事前に中止連絡しますが、微妙な場合現地にて判断します。

判断に迷うときは、深澤まで  
[090-8014-3310]連絡下さい。  
~~~~~

**10/29は、作業終了後、**

**現地昼食会を実施します**

**参加予定者は弁当持参  
差し入れ歓迎！**



[8/5 バイオネスト]



[9/12 バイオネスト]

### 2024年度の行動予定日-

11/12(火) 11/26(火：定例) 、12/12(木)

12/24(火) は、現地作業なし

応援隊きらくな懇談会+忘年会

1/14(火) 1/28(火：定例) 、

2/11(火・休) 2/25(火：定例) 、

3/11(火) 3/25(火：定例) 、

3/中～下旬：応援隊総会的懇談会

### コロナ対策の基本について

WHOは「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」の宣言を終了しましたが、同時に「ウイルスは命を奪い続け、変異も続けている。宣言の終了をもって各国は国民に、新型コロナウイルスは心配ないというメッセージを送ってはいけない」と述べています。ということで従来の予防策に準じた行動を基本とします。

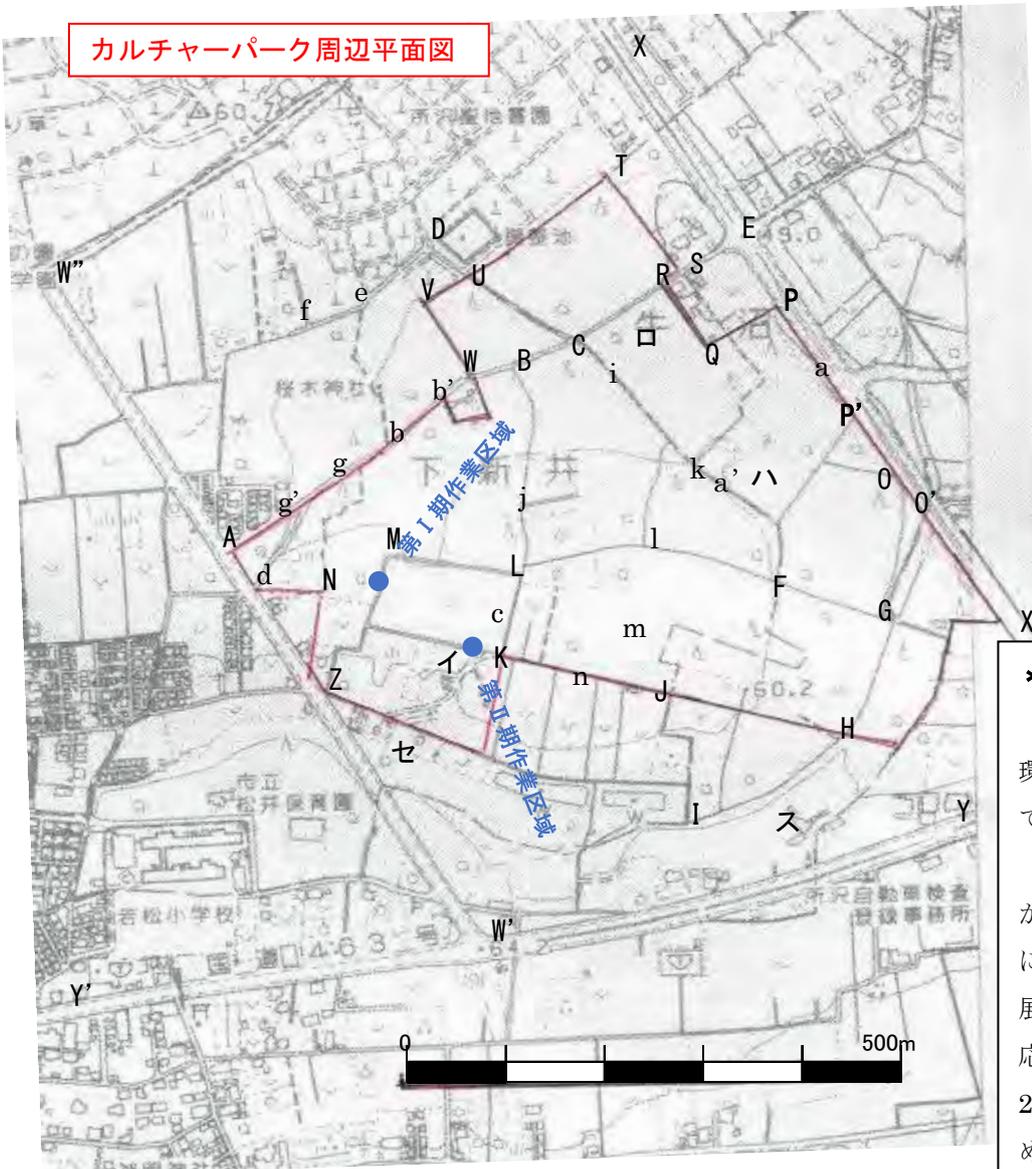
#### 新型コロナウイルス発生時の対応

- ① 毎回参加者名簿を作成する（三浦さんがつけている出欠簿による）。
- ② 次の場合その都度、代表へ連絡する。（発信元は伏せて参加者に知らせる）  
イ. 症状があり、検査を受けた時。  
ハ. 検査結果と医師・保健所などの指示があったとき。
- ③ 陽性者が出た場合、求められれば、参加者名簿を保健所・公園課に提出します。

#### 感染予防対策、

- ・ 間隔をとっての行動。（体操・作業）
  - ・ マスク着用：各自の判断とします。
  - ・ 作業間隔の短縮・水分補給。
  - ・ 使い捨て手袋または終了直後に洗える手袋など使用（特にゴミ拾い）。
- なお、石鹸・消毒用アルコールは準備しています。

カルチャーパーク周辺平面図



カルチャーパーク周辺 名称

|                          |           |                  |
|--------------------------|-----------|------------------|
| 地点名                      | イ         | 現在のデイキャンプ場       |
|                          | ロ         | 湿地               |
|                          | ハ         | 現在のサッカー場         |
|                          | セ         | 特養、グループホーム       |
|                          | ス         | 産 廃              |
|                          | E         | 交差点「開発」          |
|                          | W'        | 交差点「牛沼」          |
| 通り名                      | X-E-X'    | 県道東京狭山線          |
|                          | W'' -A-W' | 市道 カルチャーパーク通り    |
|                          | Y-W' -Y'  | 国道               |
| 園内通り名<br>(仮称の<br>たたき台です) | A-B-C-E   | 桜木神社通り           |
|                          | D-C       | 霊園通り             |
|                          | C-F       | サッカー場通り          |
|                          | B-L-K     | 中央通り             |
|                          | L-F-G     | 東西通り(L-F:フラワー通り) |
|                          | G-H       | 東通り              |
|                          | K-J-I     | 農道               |
|                          | I-H       | 産廃裏通り            |

園内の通りの名称は仮称(たたき台)です。  
皆さんからの御意見をお寄せください。

### \*この「応援隊」は

所沢市民大学 18 期「都市の環境」講座の受講生が呼びかけて始められました。

“所沢カルチャーパーク”が、「平成 11 年度基本構想」にのっとった公園として発展・整備されるように見守り、応援してゆくことを目指し、2011 年 10 月より活動をはじめました。

### 定例作業は毎月最終火曜日

まずはゴミ拾いと散策から取り組んできましたが、現在は「森の再生」をも念頭に置き、作業内容も広がっています。

どなたでも参加できますのでお気軽にどうぞ。

**追加の予備作業日については、「かわらばん」でお知らせします。**

### \*お願い

「かわらばん」の発行は、定例作業日(毎月最終火曜日)の翌月 10 日となっています。

参加された皆様、写真や感想メモのあるかたは、**翌月の 5 日**までに深澤まで送ってください。よろしく。